

ROYAL-TIMES

—ロイヤルホームの新しい生活—



写真= 4F庭園に咲いたサルビア

願い事

小森 公美
2021年7月10日

なぜなのでしょう。
遠くには見えるのにいけない川はどこでしょうか。
答えは天の川です。
本当に行けないのかと宇宙について調べていると壮大過ぎてよく眠れます。

例年、この時期には近所のスーパーには笹が飾られ、短冊が置いてあり、誰でも願い事を書く事が出来ましたが今年はありませんでした。自分が書くわけではなくても残念です。幼い子の書く仮面ライダーになりたい、や中高生が書く合格しますように、等には明るい未来が見えるようで嬉しくなるのです。

七夕の短冊に書くのは何か上達できるようにと願うのが良いそうです。「～しますように」よりも「～する」と言い切る方が良いそうですが、そう書く段階で知らず知らずのうちに叶えるために使うエネルギーを自分で決めてしまっているのかもしれない。自分の願いを振り返ってみると～しますように、できますようにとばかり書いてきた気がします。
まずは言い切る。を目標にします。



写真=4F庭園にて野菜の収穫 第一弾 (6/24)

野菜の収穫第一弾はじゃがいもです。今年は大振り、良く育っていました。詳細は今月のトピックにて。



写真=新型コロナウイルスのワクチン接種の様子(2021年6月4日)
看護師が入居者様の洋服をめくり、主治医が実施している場面

コロナワクチンの接種

石井 太一
2021年6月30日

当ホームでは、新型コロナワクチン接種を6月4日より順次開始しました。65歳以上のご入居者様に関しては、7月7日をもって概ね2回目接種を完了する見込みとなっております。1日でも早く全ご入居者様のワクチン接種が行き届く事を願うばかりです。

ご入居者様に接種して頂いているワクチンはアメリカ製薬大手、ファイザー社製を使用しております。皆様の担当往診医がお部屋に伺い、安静な姿勢で肩の三角筋中央部に筋肉注射を行いました。接種後は15～30分の間は楽な体位で休んで頂き体調に変化が出ないか観察致しました。1回目に関しましては翌日、接種部位に腫れや痛みといった違和感が出たという声が聞かれました。私共スタッフは、医療従事者等の枠で5月中旬に2回目接種を完了しましたが、2回目接種を目前に控えたご入居者様からは「どんな反応が出ましたか？翌日は大丈夫だった？」といった副反応を心配されるご意見を頂きました。接種前の不安が少しでも和らげる様に、「時間の経過とともに（接種後の）体の倦怠感や徐々になくなっていきましたよ」とスタッフ体験談を説明させて頂きました。

コロナワクチン接種のメリットは、「発症の予防」と「重症化の予防」が挙げられます。海外で発症予防効果を確認するための臨床試験が実施されており、ファイザー社のワクチンでは約95%の発症予防効果が確認されています。一部の国で実施された研究では、ワクチンを接種した人の方が、接種していない人よりも感染者の発生が少ない事を示唆する結果が報告されています。効果の持続期間については、ファイザー社のワクチンでは上記臨床試験後の追跡調査によると2回目接種後6ヶ月の発症予防効果は91.3%であったという報告もあります。また、ワクチンの発症予防効果は100%ではない事を踏まえ、接種後も引き続き、感染対策を継続する事が重要です。

以上の様にコロナワクチンは集団生活において、お一人お一人が接種を行う事で感染の拡大を防いでいく事が期待されております。1日も早く皆様と集い合い、納涼祭などのイベントを楽しむ場が復活出来る事を祈り、私共も専門職としてのブラッシュアップを図ってまいりたいと考えております。

出典：厚生労働省ホームページ (<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/0011.htm>)
「新型コロナワクチンQ&A」(厚生労働省) (<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/0011.htm>)

今月のトピック

・じゃがいも、掘りました!

・委員会活動報告(業務委員会)

・お知らせ：定期健診

じゃがいも、掘りました！

前原 咲奈
2021年6月30日



写真＝ジャガイモ堀の様子(2021年6月24日)

6月24日の午後、4F屋上庭園のミニ農園区画では、じゃがいもが大きくなったため、ご入居者様の皆様と収穫をしました。

前日から、「明日はじゃがいも堀をします。」と宣言し、皆様とても楽しみにされていました。屋上庭園を管理してくれている石原と、レクリエーション担当の中易と一緒に行いました。出入口で手指消毒を行い、マスクを着用し、万全の対策を行って集まりました。

梅雨の時期ではありましたが、お天気も良く、汗ばんでいる方もいらっしゃいました。大きな掛け声とたくさんの笑顔で大盛り上がりでした。ご入居者様の中には、美味しい食べ方を教えてもらい、翌日に実践している方もいらっしゃいました。たくさん掘れたので、職員にお裾分けもあり、美味しく頂きました。

大きいものから小さくて可愛らしいものまであり、自分たちで掘ると愛着が湧き、食べるのをためらってしまいます。暗いニュースばかりですが、天気の良い日は外に出て、おしゃべりをして、楽しい日々が続く事を願っています。



お知らせ

6月は、年に2回実施している定期健診を行いました。

皆様ご協力、ありがとうございました。

定期健診の結果は、しばらくお待ちいただく事になります。

分かり次第個別にお知らせいたします。

次回は12月を予定しております。

写真＝定期健診にてリハビリ総合病院に入る場面(6月)

スタッフ紹介

2021年7月1日



振り返り

岡 聖史
2021年7月6日

3度目の緊急事態宣言解除後のオリンピックは、参加選手や世界の人々にどのように映るのでしょうか。私自身は、もはや大きな経済効果をもたらすポナスイベントにしか見えなくなってしまいました。一方で、イスラエルでの感染者数が再び増えている現状と、オリンピック開催の準備に費やしたお金を考えると、「安全に開催する」という選択肢が選ばれたと推測できます。しかし、周囲が疑念を抱くような安全の担保では、十分な経済効果は得られないでしょう。ホームの運営においてもお金と安全の天秤が崩れないように注意深く進めるべきです。

委員会活動報告（業務委員会）

田中 香織
2021年 5月14日

業務委員会では、ご入居者様に安心・安全な生活を提供させて頂くため、また、職員の業務の効率化を図るために活動しています。

4つの係を作り、各フロアで担当を決め毎月1回チェックリストを提出してもらっています。①記録係：職員間の申し送りなどを、書式を統一することで、認識を統一することができ、記録の内容も分かりやすくなりました。②5S係：入居者様が気持ちよく過ごせる場所の提供を致します。はじめは5Sとは…？から

始まった取り組みですが、最近では職員の意識も高まり、定着しつつあります。その他③物品係（ベッド柵やベッドセンサーの在庫管理）④お茶係（ご希望に沿った飲み物、トロミの強さなど把握する目的）徐々にではありますが、係の仕事も定着し、スタッフの認識も変わってきているように思います。小さなことから、日々継続していきたいと思っております。